

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	30	認知症により、痛みの訴えや体調の変化の有無を上手く伝えることができない。	少しの変化も見逃さず、ご本人の代わりに痛みや体調の有無をスタッフが代弁することができ、病気の早期発見ができる。	疾患の症状の勉強会を頻回に行い、介護職員も病気の早期発見ができ、看護師に相談報告ができる。	6ヶ月
2	2	沢山のご利用者の方々に、地域のふれあいいきいきサロンに参加してもらいたい。	いきいきサロンの開催日に、大勢のご利用者に参加していただく。	いきいきサロン開催日に、スタッフの人数を増やし継続して参加できる段取りを組む。	6ヶ月
3	38	避難訓練は、年二回実施しているも、様々な場面を想定しての具体的な訓練が不足している。具体的な訓練が必要である。	地域住民の方々と協力し、夜間を想定した火事の避難訓練ができる。	地域住民の方々に協力をお願いし、避難訓練の実施をし、地域住民との協力体制を築く。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。